

製品名: BMP-9 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07606**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:50-1:200, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	GDF2 BMP9
別名	Growth/differentiation factor 2 (GDF-2; Bone morphogenetic protein 9; BMP-9)
遺伝子 ID	2658.0
SwissProt ID	Q9UK05
免疫原	アミノ酸配列範囲 371-420 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

背景

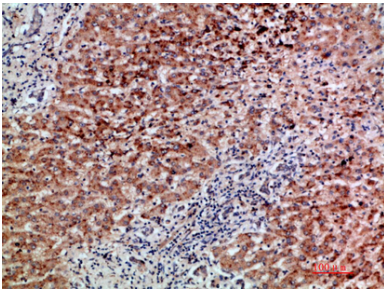
この遺伝子は、TGF- β (形質転換成長因子 β) スーパーファミリータンパク質の分泌リガンドをコードしています。このファミリーのリガンドは様々な TGF- β 受容体に結合し、遺伝子発現を制御する SMAD ファミリー転写因子のリクルートメントと活性化をもたらす

ます。コードされているプレプロタンパク質は、タンパク質分解によってジスルフィド結合したホモ二量体の各サブユニットを生成します。このタンパク質は、軟骨と骨の発達、血管新生、そしてコリン作動性中枢神経系ニューロンの分化を制御します。この遺伝子の変異は、遺伝性出血性毛細血管拡張症と関連しています。[RefSeq 提供、2016年7月]、機能：骨形成に関与している可能性があります。、オンライン情報：GDF2 エントリー、類似性：TGF- β ファミリーに属します。、サブユニット：ホモ二量体；ジスルフィド結合。

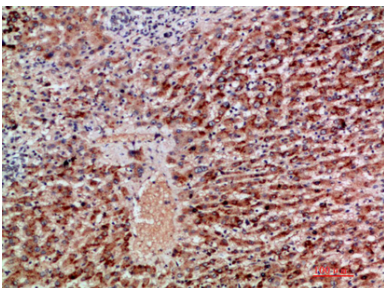
研究分野

-

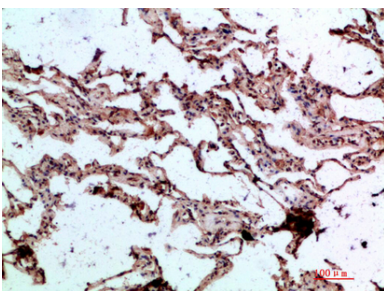
画像データ



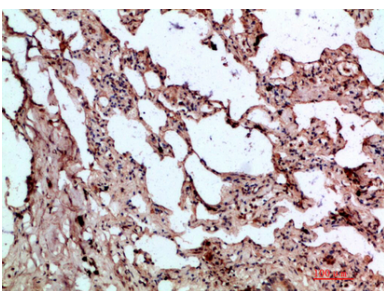
パラフィン包埋ヒト肝癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された。



パラフィン包埋ヒト肝癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された。



パラフィン包埋ヒト肺の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肺の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された